

祝 県展で最高賞受賞！

今回、第59回佐賀県美術展覧会（県展）で日本画「をりかみ」が見事、最高賞の知事賞を受賞した。

絵のモデルは姪っ子さん。折り紙の世界に入り込んで、夢中になって折る姿を描いた。スケッチを元に、集中して1週間で描き上げたという。

目 本画との出会い

櫻木さんは佐賀北高等学校に入学した後、美術部に入部し、顧問の金子剛先生に出会う。その後、佐賀大学教育学部に進学し、絵画やデザインなど様々な科目の授業を受けた。

「日本画って独特の色の重ねの技法があったり、金箔・銀箔を使ったりし

て、常に挑戦の連続なんです。そこが日本画の面白さですね」と笑顔で語る櫻木さん。

大学時代の恩師から「日本画・洋画ではなく、新しいジャンルをつくっていくんだ」と激励された言葉を胸に新しい境地を目指し、創作活動に励む日々を過ごした。

大学卒業後は、進路に迷い、旅に出た。単身で日本一周や欧州にも出かけた。その中で、新鮮な触発を受け、日本的で新鮮味のあるものを作っていくと決意した。

現 在

小城の文化・芸術を通してのまちづくりにも積極的に関わっている。

「子どもが好きなので、子どもを描

くことが多いですね。最近感じるのは、子どもたちが創造できなくなっていることです。『これどうしたい？』と尋ねると分からない、って答えが返ってくるんです。自分で考えること、関心をもつこと、楽しむ力をつけることの必要性を強く感じます。

現在、私の大きなテーマの一つは子どもを喜ばせるものを作りたいということなんです。

まずは私自身が、日本画、木工など、様々な新しいものを『発明』して作る楽しさを子どもたちに伝えていきたいです。そして、人に伝わるような作品をこれからもつくっていききたいと思えます」と決意に燃える。

櫻木さんありがとうございました。

I Love Logi

第5回
～ アイラブ おぎ ～



さくらぎ じゅんこ
櫻木 淳子さん

プロフィール

1971年牛津町生まれ。佐賀大学教育学部美術部工芸課日本画コースを卒業。ハーベスト99、赤れんが会、フォーラム牛津でまちづくりにも参加。現在、創作活動に励む傍ら佐賀女子高等学校と保育園で非常勤講師を務める。

作品展示場所

- ・牛津庁舎内 ・アイル内
 - ・石工の里のウォーキングマップ
 - ・白石町妻山神社：流鏝馬が大好きという櫻木さんの迫力満点の壁画。
- その他のお問合せはメール
saku1a1a@star.saganet.ne.jp

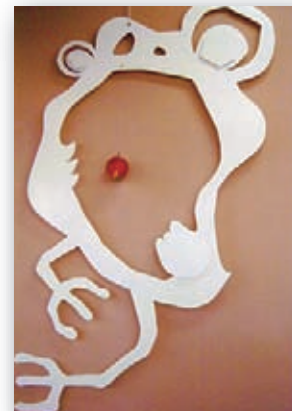
ギャラリー



▲ 県展で知事賞を受賞した日本画「をりかみ」



▲ 優しい色合いで描かれた牛津町の赤れんが館。



▲ 櫻木さん発明の「カエル鳥」。「夢や目標に手が届きそうで届かない今こそが宝物」を表現。